

ほけんだより 5月

令和4年5月 みなみかせ 保育園

新学期が始まって1か月が経ちました。新しい環境に戸惑いもあったかとおもいますが、少しずつ自分のペースで保育園生活を楽しめるようになってきた頃かと思えます。

とはいえ、5月は暑くじめじめした日が続いたり、涼しくなったり・・・と温度・湿度の変化も大きく、新年度の疲労と重ねて体調を崩しやすい時期でもあります。睡眠・食事・休養をしっかりととり、ご家庭でも健康管理に努めてくださるようお願いいたします。

また新型コロナウイルスの影響で、昨年に引き続きGWは自宅で過ごされる方も多いかと思いますが、親子ともどもに運動不足にならないよう、体を動かす遊びも取り入れていきたいですね♪

虫刺され・植物かぶれ

春から夏へとだんだん気温が高くなると、虫たちも元気になってきます。虫刺されも、植物かぶれも、かかないことが大切です。刺されたらまずは洗い流し、保冷剤などで冷やします。(基本、保育所で薬は塗りません)かき続けることで治りも悪くなってしまいますので、十分に気を付けましょう。

蚊：

- 子どもの場合水ぶくれができることもある。(蚊に刺される免疫が少ない。また、刺されやすい理由として体温が高い・代謝が良い)
- 1～2日経ってから強く腫れてくることが多い

ムカデ・ハチ：

- 刺されるとすぐに強い痛みが出る。
- 腫れが強い場合は受診する。
- 以前にも同じ虫に刺されたことがあり「気分が悪い」「息苦しい」などの場合にはアナフィラキシーショックの可能性があるため、早急に救急外来を受診する。

毛虫：

- 毛虫の毛が皮膚に刺さって炎症を起こした時は、患部にセロハンテープなど貼ってはがすと毛が取れるため、軽症で済む。
- 毛虫は直接触らなくても、毛が皮膚に触れるだけで強い皮膚炎を起こすことがある。

※ハチに刺された時の注意点

- 皮膚に残った毒針を強く押ししたり、皮膚に深く押し込んだりしない。
- 毒針が皮膚に残っている場合は、毒針を爪などで取り除き、傷口を水道水で洗い、冷やす。

つめのケアはできていますか？

爪(つめ)が伸びていると、思わぬ時にお友達を引っかけてしまったり折れてしまったりなどと、ケガの原因となります。また爪は、汚れが溜まり不潔になりやすいところ。指しゃぶりや爪を噛むくせのある子は、汚れたままにしておくとばい菌を直接取り込んでしまいます。子どもは新陳代謝が活発で、爪の伸びるのも早いので、1週間に1回程度は指先のチェックを行うようにしましょう。

予防接種の意義について

予防接種とは、ワクチンを接種しあらかじめ体に免疫の記憶をつけておくことにより、いざ本当の病原体が体の中に入ってきた時に、免疫によって体が守られ、病気になりにくくさせるものです。

自分が病気にかかることにより、周りの人にその病気を広げてしまうこともあるため、予防接種は自らが病気にかかりにくくなるだけでなく、社会全体でも流行を防ぐ効果があります。

ポリオ、ジフテリアなど、過去には命に関わったり障害の原因となっていた重い感染症も、誰もが予防接種を受けることで今では流行しなくなりました。また、病気にかかったとしても、ワクチンを接種していた方は重い症状になることを防げる場合があります。

ワクチンで予防できる病気が増えた現在、予防接種の意義について正しく理解し、予防接種のメリットとデメリットについて冷静に判断してワクチンを接種する姿勢が重要です。

《日本小児科学会、厚労省HPより一部抜粋》

4月の感染症情報

乳児・幼児あわせて

嘔吐17件 } 重複あり

下痢18件 }

4月下旬からは、熱の子が多くなっています 22件

5月の予定

5/9～5/13 身体測定

5月26日(木) 14時～

園医健診(ひよこ組・うさぎ組)